

平治宿小屋の屋根再塗装と池郷林道の整備作業

◇実施日 11月16日(日) 晴

◇参加者 沖崎吉信、畑林秀味、湯川一郎、阪口雄二、杉山忠、

大江加予子・徳子、上村和美、梶野照雄、志岐敬、村

吉光夫、瀧本昭太郎、藤原裕一郎、外山剛 14名

昨年の11月24日に18人で平治宿小屋の屋根の塗装とトイレ屋根のトタン張替を行ったが、用意した塗料が少し足りず、うすめて塗ったこともあり、部分的にムラが出来てしまった。その為梶野君は再塗装の必要があると強く意識されていた。また、今年の梅雨以降、何度か大雨が降ったようで池郷林道の一カ所に深い溝ができ、車高が高い車だけが通過できる状況になっていた。その為、今までに3回整備を行ったが、まだまだ十分とは言えず、更なる整備が必要だ。今回14名もの参加者となったので、平治宿小屋の屋根再塗装と池郷林道整備の二本立てで実施することにした。午前8時半前、スポーツ公園駐車場に全員が揃い沖崎より本日の予定や注意事項を説明して、4台に分乗して持経宿に向かった。今回、瀧本君経由で、岸和田市の外山剛さんが初参加された。青木、坂田氏とも知り合いで、大峰へもかなり入られているそうだ。今後もぜひ参加いただきたい、とお願いした。

池郷林道の整備作業

沖崎吉信、畑林秀味、大江加予子・徳子、瀧本昭太郎 5名

林道ゲートから2kmほど進んだ地点、山側に鋭角の沢があり降雨の際に一気に水が流れ出す場所がある。その為林道の下に太いカルバートパイプが通されている。しかしこのパイプの上流側に土砂が堆積し、パイプを水が流れず、林道の路面に流れ出して深い溝が50m以上続いている。まず瀧本君が堆積している土砂を手箕やバケツで林道へ持ち上げ、溝を埋める作業を始めた。大江さんは今日の作業イメージを検討して、前日に土嚢袋や手箕を購入して持参されていた。大江さん二人は土嚢袋に土砂を入れ溝の深いところを埋めていった。沖崎、畑林の二人も瀧本君が掘り出した土砂や林道脇の土砂を運んで溝を埋める作業を続けた。今後の降雨で路面に水が流れないようにするため谷側に溝を掘って土嚢を並べて排水路を作った。



池郷林道の整備状況



排水路を掘った

持ってきた30枚の土嚢袋を使い切って、時刻も11時半になったので作業を終えて持経宿に向かった。昼食のあと、大江さん二人と畑林君は小屋内外の清掃や樋掃除、瀧本君はマキ割り、沖崎は薪小屋の整理と、トイレトペーパーの焼却や便槽の点検などを行う。午後1時時40分過ぎに湯川、上村の二人が先に戻ってきた。その後午後2時に平治宿班の全員が戻ってきた。予想より1時間くらい早く戻った。ご苦労様でした。

(記：沖崎)

平治宿小屋の屋根再塗装

梶野照雄、志岐敬、阪口雄二、杉山忠、湯川一郎、上村和美、
村吉光夫、藤原裕一郎、外山剛

9名

予想していたより参加者が増えたので、急遽ローラーと柄を追加した。行仙宿から降ろした柄2本と合わせ、ローラーは3つ使える。



平治宿に向かう



掃除する



排水路に蓋

午前9時半に持経宿を出発、千年松のお堂で勤行し、中又尾根分岐

で休憩し、ほぼ一時間で平治宿に着いた。塗料とハシゴを出して塗装の準備をする。最初にホウキで屋根の落ち葉を掃除、杉山、藤原、志岐の3人がローラーで屋根の端から塗装を始めた。



塗り始める



小屋内も掃除



塗装終了



コーヒーを頂く



玄関小屋根も



本日の参加者

煙突がついている小屋根は刷毛で外山さんと私が担当。阪口君は玄
関上の小屋根を担当した。村吉さんはトイレ排水路のカバーを取り
付け。上村さんは小屋の掃除と窓ガラス磨きを行った。11時半を
過ぎたので交代して昼食を摂る。休まず作業続けたので、平治宿到
着から2時間弱で屋根を塗り終えた、今回からはトイレの屋根を塗
装する需要が無いので、天気さえよければ3時間掛からず塗ること
が出来そうだ。塗料や道具を片付け持経宿に向かった。平治宿、持
経宿間の紅葉はピークで、素晴らしい自然林が続いている。午後2
時に持経宿に着いて暖かいコーヒーを頂いて休憩。ブロワーで落ち
葉を掃除して持経宿を後にした。帰路は午前中に作業した林道整備
の状況を確認してスポーツ公園駐車場に帰着した。（記：梶野）

行動タイム

08：21 スポーツ公園駐車場→09：27 持経宿→10：45 平治宿 12：57
→13：55 持経宿 14：14→14：36 整備現場→15：20 スポーツ公園駐
車場